前金	部分払
有	一回

平成29年度営危管補第75号
(仮称) 津市津南防災コミュニティセンター建築工事

工事場所	津市 半田 地内					
工期	230日間					
工事概要	新築 鉄骨造平家建 延面積730㎡ ※上記に係る建築工事 一式					
部長	参事	営繕課長	調整・建築営繕担当主幹 検算者	建築営繕担当 照査責任者	担当	設計者
			設備担当 検算者	設備担当 照査責任者	担当	設計者

建築						
名	称	数	量	単位	金額	備考
直接仮設		1		式		
土工		1		式		
地業		1		式		
鉄筋		1		式		
コンクリート		1		式		
型枠		1		式		
鉄骨		1		式		
既製コンクリート		1		式		
防水		1		式		
石		1		式		
タイル		1		式		
木工		1		式		
屋根及びとい		1		式		
金属		1		式		
左官		1		式		
建具		1		式		
塗装		1		式		
内外装		1		式		
ユニット及びその他		1		式		
	計					

建築					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
土工		1	式		
計					
地業	地業	1	式		
計					
鉄筋	躯体	1	式		
計					
コンクリート	躯体	1	式		
計					
型枠	躯体	1	式		
計					
鉄骨	鋼材費	1	式		
鉄骨	製作費	1	式		
計					
既製コンクリート	外部	1	式		
計					
防水	外部	1	式		
防水	内部	1	式		
計					

建築					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
石	内部	1	式		
計					
タイル	外部	1	式		
タイル	内部	1	式		
計					
木工	内部	1	式		
計					
屋根及びびとい	外部	1	式		
計					
金属	外部	1	式		
金属	内部	1	式		
計					
左官	外部	1	式		
左官	内部	1	式		
計					
建具	アルミニウム製建具	1	式		
建具	鋼製軽量建具	1	式		
建具	木製建具	1	式		
建具	シャッター	1	式		
建具	スライディングウォール	1	式		

建築		鉄骨		鋼材費		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鋼材	SS400 H-100×100×6×8	0.2	t			
鋼材	SS400 H-125×125×6.5×9	1.1	t			
鋼材	SS400 H-148×100×6×9	2.4	t			
鋼材	SS400 H-194×150×6×9	0.7	t			
鋼材	SS400 H-248×124×5×8	5.6	t			
鋼材	SS400 H-294×200×8×12	10.5	t			
鋼材	SS400 H-346×174×6×9	6.4	t			
鋼材	SS400 H-400×200×8×13	7.5	t			
鋼材	SS400 H-582×300×12×17	2.6	t			
鋼材	BCR295 □-250×250×12	7.7	t			
鋼材	BCR295 □-300×300×16	1.4	t			
鋼材	SS400 L-50×50×6	0.1	t			
鋼材	SS400 L-65×65×6	1	t			
鋼材	SS400 L-75×75×9	1.7	t			
鋼材	SS400 L-90×90×7	0.3	t			
鋼材	SS400 L-100×100×7	0.9	t			
鋼材	SS400 L-100×100×13	0.3	t			
鋼材	SS400 L-125×75×7	0.1	t			
鋼材	SS400 L-100×75×7	5.2	t			
鋼材	SSC400 C-100×50×20×2.3	7.1	t			

建築		鉄骨		鋼材費		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
鋼材	SS400 BCT-300~50×200×12×12	4.5	t			
鋼板	SS400 PL-9	3.2	t			
鋼板	SS400 PL-12	0.6	t			
鋼板	SS400 PL-16	0.3	t			
鋼板	SN490C PL-19	0.5	t			
鋼板	SN490C PL-25	0.2	t			
高力ボルト	S10T M16 L40	1	式			
高力ボルト	S10T M16 L45	1	式			
高力ボルト	S10T M16 L55	1	式			
高力ボルト	S10T M20 L45	1	式			
高力ボルト	S10T M20 L50	1	式			
高力ボルト	S10T M20 L55	1	式			
高力ボルト	S10T M20 L60	1	式			
高力ボルト	S10T M22 L65	1	式			
高力ボルト	S10T M22 L80	1	式			
中ボルト	M12	1	式			
中ボルト	M16	1	式			
アンカーボルト	SS400 M16 L520 ダブルナット締	88	本			
ブレース	M-20 タンバックル共 JIS規格品	1	式			
スクラップ 控除		1	式			

建築		鉄骨		製作費		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
工場加工組立費	工作図、溶接共	1	式			
現場組立・建方費	溶接共	1	式			
鉄骨運搬費		1	式			
工場錆止め塗装	JIS K5674 I種 工場1回、現場1回	1	式			
溶融亜鉛メッキ	2種HDZ55	1	式			
高力ボルト締付	S10T M16・M20・M22	1	式			
中ボルト締付	M12・M16	1	式			
アンカーボルト埋込	取付手間 B種	1	式			
柱脚均しモルタル	225×100×50	1	式			
柱脚均しモルタル	250×120×50	1	式			
柱脚均しモルタル	300×150×50	1	式			
柱脚均しモルタル	325×175×50	1	式			
吹付ロックワール	半乾式 t25 柱、梁、付帯鉄骨共	1	式			
露出型弾性固定柱脚工法	JF1型 J300-16 グラウト材、グラウト用型枠、アンカーボルト、ベースプレート、施工費共	2	か所			
露出型弾性固定柱脚工法	JF1型 J250-12 グラウト材、グラウト用型枠、アンカーボルト、ベースプレート、施工費共	15	か所			
超音波探傷試験	第三者機関	1	式			
計						

建築		屋根及びとい		外部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
屋根 鋼板葺き	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4 吊子式立平葺き アスファルトルーフィング [®] 940	745	㎡			
	耐火野地板t18共					
換気棟包み板	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4 延W150 捨て水切、結露防止シート	38.2	m			
	取付金具共					
エブロン面戸	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4	76.3	m			
軒先水切り	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4 延W150	76.3	m			
軒先唐草	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4 延W60	76.3	m			
ケラバ水切り	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4 延W150	39.1	m			
ケラバ唐草	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4 延W60	39.1	m			
屋根 軒樋	アルミ製 曲げ加工 t2.0 W150×H80 SUS支持金物共	76.3	m			
軒樋 落とし口	φ75用 SUS自在ドレイン	12	か所			
縦樋	カラーVP φ75 SUS掴み金物共	57.6	m			
エルボ管	カラーVP φ75	12	か所			
縦樋	カラーVP φ50 SUS掴み金物共	2.8	m			
ルーフトレイン	鋳鉄製 横引型 φ50 塗膜防水 呼び樋共	1	か所			
集水器	角形	1	か所			
トップライト廻り 鋼板葺き	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4 吊子式立平葺き アスファルトルーフィング [®] 940	1.9	㎡			
	耐火野地板t18共					
計						

建築		金属		外部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
外壁 鋼板葺き	カラー(フッ素)ガルバリウム鋼板 t0.4 吊子式立平葺 排煙窓部含む	246	m ²			
	下地:不燃耐水 plasterボード t12.5共					
外壁 鋼板出隅仕舞	ガルバリウム鋼板 曲げ加工 t0.4	7.2	m			
外壁 鋼板下部仕舞	ガルバリウム鋼板 曲げ加工 t0.4	115	m			
排煙窓 上部水切	ガルバリウム鋼板 曲げ加工 t0.4	3.4	m			
排煙窓 下部水切	ガルバリウム鋼板 曲げ加工 t0.4	3.4	m			
排煙窓 縦水切	ガルバリウム鋼板 曲げ加工 t0.4	2	m			
屋根裏換気用 パUNCHメタル張り	ステンレス製 W100	115	m			
外壁 足元水切り	ステンレス製 t1.0 延W160	101	m			
軽量鉄骨天井下地	25形(屋外) ふところ1.0m未満 下地張りなし @300 溶接含む	215	m ²			
庇	スチール製 PL-3.2 延W2100 亜鉛メッキ処理	123	m			
庇 目地カバー	スチール製 PL-2.0 W200×L1770 溶接止め共 亜鉛メッキ処理	22	か所			
庇 軒先見切	スチール製 [-40×40×3.2 亜鉛メッキ処理	130	m			
アプローチ手摺	SUS HL H800 L=5.8m 2段	1	式			
玄関 ラインマット	ステンレス製 細目 ノンスリップタイプ W1800×D300 ピッチ7mm 枠共	1	か所			
計						

建築		金属		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
くつずり	ステン製 厚さ2.0 幅40	17.5	m			
方立柱	LSD柱同材 W100×L2700	2	か所			
軽量鉄骨壁下地	50形 下地張りなし @300	145	m ²			
軽量鉄骨壁下地	50形 下地張りあり @450	128	m ²			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300	229	m ²			
軽量鉄骨壁下地	90形 下地張りなし @300	6.1	m ²			
軽量鉄骨壁下地	100形 下地張りなし @300	192	m ²			
軽量鉄骨壁開口補強	W50	1	式			
軽量鉄骨壁開口補強	W65	1	式			
軽量鉄骨壁開口補強	W100	1	式			
天井 軽量鉄骨天井下地	19型 @300 H2.5~3.5 振止め、インサート共	137	m ²			
天井 軽量鉄骨天井下地	19型 @300 H3.5~4.5 振止め、インサート共	97.2	m ²			
天井 軽量鉄骨天井下地	19型 @360 H2.5~3.5 振止め、インサート共	339	m ²			
天井 軽量鉄骨天井下地	19型 @360 H3.5~4.5 振止め、インサート共	117	m ²			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	27	か所			
天井開口補強	19形(屋内) ボート等切込み共 設備開口補強含む	1	式			
カーテンレール	ダブル SUS	53.2	m			
ビクチャーレール	アルミ製 シルバー 天井埋込みタイプ ボート厚 9.5 中量タイプ フック、リブ共	18.8	m			
計						

建築		建具		アルミニウム製建具		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
AW-1	W1710×H1785	8	か所			
AW-2	W4410×H1785	2	か所			
AW-3	W3510×H1785	1	か所			
AW-4	W5310×H1785	2	か所			
AW-5	W810×H1785	2	か所			
AW-6	W5310×H300 ホ゜レータ-装置共	1	か所			
AW-7	W1710×H500 隠蔽タイプ ホ゜レータ-装置共	2	か所			
AW-8	W1710×H300 ホ゜レータ-装置共	1	か所			
AD-1	W3630×H2430 衝突防止シート共	1	か所			
AD-2	W3630×H2400 衝突防止シート共	1	か所			
AD-3	W790×H2000	1	か所			
AD-4	W1690×H2685	2	か所			
運搬・取付		1	式			
計						

建築		内外装		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ビニル床シート	マアール 厚さ2.5 織布積層ビニル床シートFS 一般床 熱溶接工法	286	m ²			
トイレ用防滑性ビニル床シート	ノックス 厚さ2.5	32.8	m ²			
複合フローリング	ナラ t=15 表面単板t=3.0 屋体用 塗装品	279	m ²			
床 乾式二重床	H150 スポーツ施設用	279	m ²			
コンクリート表面強化剤	ケイ酸塩系	83.6	m ²			
ビニル幅木	高さ60	197	m			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け — —	530	m ²			
壁 シーズン せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け — —	112	m ²			
壁 強化せっこう ボード張り(GB-F)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け — —	223	m ²			
不燃化粧珪酸カルシウム板張り	t6 ボード面	111	m ²			
壁 ビニルクロス張り	中級品	347	m ²			
天井 せっこうボード 張り(GB-R)	厚 9.5 準不燃 突付け	97.2	m ²			
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチ 突付け	137	m ²			
天井 岩綿吸音板張り (DR)	フラット内部用 厚 9 不燃 下張GB-R 厚 9.5共	457	m ²			
天井 ビニルクロス張り	中級品	97.2	m ²			
天井廻縁	塩化ビニル製	360	m			
壁 グラスウール敷込み	厚50 10kg/m ³	317	m ²			
天井 高性能グラスウール 敷込み	厚155 14kg/m ³	758	m ²			
断熱材吹付	硬質発泡ウレタンフォーム吹付 t30	241	m ²			
スタイティングウォール上部 遮音壁	t125 LGS100+PB厚12.5両面貼 グラスウール厚155 24kg/m ³ 共	119	m ²			

建築		ユニット及びその他		内部		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ライニング面台	化粧化粧板ボストフォーム加工 t20 W100	4.9	m			
棚	化粧化粧板ボストフォーム加工 t20 W270	0.3	m			
ロビー 下足箱	W1270×D350×H1150	3	か所			
多目的研修室 掃除道具入	W655×D500×H1800	1	か所			
多目的研修室 洗面キタビネット	W3925×D600×H750	1	か所			
多目的研修室 洗面ボール一体型 カウンター	W3950×D600	1	か所			
大ホールA 手動式収納ステージ	W6000×D2000×H200 運搬・取付共	1	か所			
事務室 受付カウンター	化粧集成材t25 W1500×D400	1	か所			
風除室 掲示板	W1800×H900 ビニル・マグネット兼用	1	か所			
風除室 ホワイトボード	W1800×H900	1	か所			
事務室 ホワイトボード	W900×H600 月予定	1	か所			
多目的研修室 ホワイトボード	W2700×H1200	1	か所			
会議室A・B ホワイトボード	W2700×H1200	2	か所			
大ホールA 天井埋込型大型電 動スクリーン	W5080×H3810程度 アルミスクリーンボックス W6000×D200×H200共	1	か所			
消火器	ABC10型 床置台共	1	か所			
消火器ボックス	スチール製 埋込型 ABC10型消火器共	4	か所			
防災倉庫 中軽量スチールラック	W1200×D600×H1800 5段 転倒防止金具共	3	か所			
防災倉庫 中軽量スチールラック	W1500×D600×H1800 5段 転倒防止金具共	2	か所			
防災倉庫 中軽量スチールラック	W1800×D600×H1800 5段 転倒防止金具共	6	か所			
多目的研修室 化粧鏡	W3600×H600	1	か所			

外構		外構		駐輪場		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<土工>						
根切り		10.6	m ³			
床付け		4.8	m ²			
埋戻し(B種)	発生土	7.5	m ³			
残土処分	場外自由処分 運搬費共	3.1	m ³			
<地業>						
砂利地業	再生クッション	0.8	m ³			
<コンクリート>						
捨てコンクリート	Fc18 S18	0.3	m ³			
基礎コンクリート	Fc21 S18	2.4	m ³			
コンクリート打設手間	人力	1	式			
<型枠>						
普通合板型枠	基礎部	7.1	m ²			
型枠運搬費		1	式			
<左官>						
基礎コンクリート天端直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	4.8	m ²			
<エント>						
駐輪場	W8681×D2097×H1950程度	1	か所			
計						

外構		外構		設備基礎		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
<土工>						
すきとり		4	m ³			
床付け		19.1	m ²			
残土処分	場外自由処分 運搬費共	4	m ³			
<地業>						
砂利地業	再生クッション	2	m ³			
<鉄筋>						
異形鉄筋	SD295A D10	0.2	t			
鉄筋加工組立	運搬費、スクラップ共	1	式			
<コンクリート>						
捨てコンクリート	Fc18 S18	0.8	m ³			
基礎コンクリート	Fc21 S18	9.3	m ³			
コンクリート打設手間	人力	1	式			
<型枠>						
打放し合板型枠	基礎部	29	m ²			
型枠運搬費		1	式			
<左官>						
基礎コンクリート天端直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	15.5	m ²			
計						

特記仕様書

【部分下請負通知書に関する事項】

受注者は、工事の一部について下請負させる場合は、部分下請負通知書を監督員に提出すること。なお、下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付すること。

【現場の管理に関する事項】

受注者は、監理技術者、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、氏名、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させること。

なお、作業者についても受注者名が分かるよう配慮すること。

<名札の例>

写 真 2cm×3cm 程度	主任・監理技術者	
	氏 名	〇〇 〇〇
	工事名	〇〇〇〇〇〇工事
	工 期	自〇〇年〇〇月〇〇日 至〇〇年〇〇月〇〇日
	会 社	〇〇〇〇株式会社 印

注1) 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

注2) 印は所属会社の社印とする。

【安全対策に関する事項】

工事期間中の運搬車両及び重機等による騒音振動等については、周辺地域に及ぼす影響を最小限に食い止めると共に安全対策を講じること。また、施工に伴う公衆災害及び労働災害の防止に努めること。

なお、大型車両が出入りするとき、または、工事関係車両の出入りが頻繁になるときは、誘導員を配置して事故防止に努めること。

【分離発注での安全対策追記】

本工事は他の工事と重複することから、安全対策や工程などの調整を図ることを目的とする安全対策協議会などを設置し、また設置されている場合は、これに積極的に参加し、安全対策をはじめ施工時期の調整など密接な調整を図り、各工事と協調をもって施工すること。

【前払い金に関する事項】

請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、請負代金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いをするものとする。

【三重県産業廃棄物税に関する事項】

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払い請求を行うこと。

なお、この期間を越えて請求することはできない。また、設計数量を越えて請求することはできない。

【工事实績情報の登録に関する事項】

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたい。受注時は契約後土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

また、（一財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が土曜日、日曜日、祝日等を除き10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

【分離発注に関する事項】

本工事に係る建築工事および機械設備工事および電気設備工事は分離発注となるため、各工事の受注者は相互に協力し工事全体の円滑な運営をはかること。

【火災保険に関する事項】

津市工事請負契約約款第53条に定める火災保険を次の条件により付し、その証書又はこれに代わるものを遅滞なく津市（建設部営繕課）に提示すること。

1	保険期間	開始日	工事着手日
		終了日	工期に15日を加えた日
2	保険金額	請負代金額相当額	

【現場パトロールに関する事項】

本工事は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において工事中の施工状況の確認等を行う現場パトロールの対象となります。

【施工体制台帳】

受注者は、工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請負金額に関わらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。

【完成報告書】

工事完成報告書の提出部数は3部とする。

【木材の調達目標】

本工事における木材の使用に当たっては、原則として地域産材（注1）を優先し、調達できない場合は県産材（注2）を使用するものとする。

なお、県産材については「三重の木」認証材を優先して使用するものとする。

注1 「地域産材」とは、津市内の森林から産出された木材で製材業者、津地区木材共同組合、津西部木材流通共同組合及び美杉木材共同組合の産地証明のあるものをいう。

また、集成材にあっても、構成する材は「地域産材」を優先使用したものであることとする。

注2 「県産材」とは、三重県内の森林から産出された木材とし、「三重の木」とは、三重県産の丸太を使用し、一定の基準に適合することを「三重の木」利用推進協議会により認証された木材製品をいう。

【再生砕石（RC-40）の使用についての留意事項】

再生砕石を納入の都度、監督員に納品伝票（写し）を提出すること。

再生砕石の使用にあたっては、監督員に確認を受けた再生砕石以外の再生砕石等が混入しない対策や、施工前に異常（異物の混入、軽いなど）を発見した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成21年津市訓第34号）において使用する用語の例による。

3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
- (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
- (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
- (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに、所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。
なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成21年4月8日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記3の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

津市公契約条例に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図ることに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市公契約条例（津市条例第22号）（以下「条例」という。）において使用する用語の例による。

3 受注者等の責務

- (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。
- (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。
- (3) 受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。
- (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するときは、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。
- (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。
- (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。

4 公契約の解除等

市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。

- (1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。
- (2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。
- (3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。
- (4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。
- (5) 特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。

労働環境の確保に係る誓約事項

津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。

また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。

記

- 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。
- 2 関係法令に違反し、関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。
- 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。
- 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出（以下「違反申出」という。）をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。
- 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。
- 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。
- 7 市長等が行う施策に協力すること。

ワンデーレスポンス実施に関する特記仕様書

1. この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議等に対し、発注者は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。
ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
なお、質問・協議等にあたっては、詳細な状況資料等を添えるものとし、内容によっては、根拠資料を揃えた提案を含むものとする。
2. 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。
3. 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。
4. 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

- 1 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあつては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- 2 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- 3 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。
- 4 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。

入 札 指 示 事 項

工事名称

平成29年度営危管補第75号
(仮称) 津市津南防災コミュニティセンター建築工事

津 市 建 設 部 営 繕 課

(仕様書に関する事項)

図面記載の各仕様事項の解釈及び理解に際しては、建築工事の円滑な推進を念頭において、誠実でかつ親切的な施工が無理なく完全に行われるよう十分承知すること。

なお、積算にあたっては、設計内容の理解に努め、後日に至り当方が示した数量内訳の誤り脱漏を指摘し、異議を申し立てることがないように、企業努力の最大の発揮に努めること。

(資材及び労務調達に関する事項)

仕様書に示されている各使用資材（木材等）の納入業者の決定に際しては、津市内で生産される品目もしくは、資材に技能労務を伴う業を行う者を優先的に選択するよう、十分に配慮を行うこと。

(工事質問と回答に関する事項)

1 施工計画に関する質問と回答

施工計画に関する質問は、平成30年4月6日(金)正午までに指定様式の質問書によりFAX又は持参にて提出すること。

なお、FAXの場合は、質問書の提出期限時刻必着とし、必ず着信の確認を行ってください。

回答は、平成30年4月11日(水)までに津市ホームページ（入札情報）に掲載します。

また、回答に対する再質問は認めませんので、質問書には質問内容を明確に記載し提出してください。

2 見積に関する質問と回答

見積に関する質問は、平成30年4月20日(金)正午までに指定様式の質問書によりFAX又は持参にて提出すること。

なお、FAXの場合は、質問書の提出期限時刻必着とし、必ず着信の確認を行ってください。

回答は、平成30年4月26日(木)までに津市ホームページ（入札情報）に掲載します。

また、回答に対する再質問は認めませんので、質問書には質問内容を明確に記載し提出してください。

3 質問書の提出先

津市総務部調達契約課工事契約担当（津市役所本庁舎7階）

電話：059-229-3122

FAX：059-229-3333